

目標指標の参考例

基本目標 1 元気で魅力あるまち

※市民意識調査項目の基準値は暫定値です。

政策					
目指す姿					
目標指標	基準値	目標値	目標値の方向	備考	
(1) 地域資源を活かした特色あるまちづくり					
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の特性が活かされ、能代らしいまちづくりにつながること。 ○ 地域の資源が認識され、観光や特産品、市のイメージ向上に活かされること。 ○ 市の魅力が向上し、住み続けたいまち、暮らしたいまちになること。 					
【第1次能代市総合計画（後期基本計画）の指標】					
バスケットの街を他に誇れると思う市民の割合	39.8% (H29年度)		↑	総合戦略 市民意識調査	
【能代市総合戦略の指標】					
能代バスケットミュージアム来館者数	3,699人 (H28年度)		↑		
のしろ銀河フェスティバル来場者数	3,076人 (H28年度)		↑		
市ホームページモバイルアクセス数	216,987件 (H28年度)		↑		
このまちが住みやすいと感じる市民の割合	51.2% (H29年度)		↑	市民意識調査	
市からの転出、転入増減数	△279人 (H28年)		↑		
移住相談件数（5カ年累計）	85件 (H28年度)		↑		
市への相談を経て移住した世帯数（5カ年累計）	8世帯 (H28年度)		↑		
移住相談件数のうちUターンした世帯数（5カ年累計）	5世帯 (H28年度)		↑		
移住体験参加世帯数（5カ年累計）	5世帯 (H28年度)		↑		
市内居住による奨学金の返還支援件数	15件 (H28年度)		↑		
【県内他市の例】					
市役所Facebookページの登録数	3,479件 (H27)	7,000件 (H32)	↑	横手市 他2市	
市ホームページの閲覧者数	649千人 (H26)	1,280千人 (H31)	↑	大仙市	
ふるさと納税寄附総額	1.47億円 (H26)	10億円 (H31)	↑	大館市 ほか1市	
ふるさと納税件数	30件 (H25)	200件 (H31)	↑	由利本荘市	
移住窓口への相談件数	— (H28)	400件 (H32)	↑	鹿角市 ほか5市	
移住者数	1人 (H26)	3人 (H32)	↑	潟上市 ほか4市	
体験移住参加者数	3人 (H26)	4人 (H32)	↑	北秋田市 ほか2市	
移住定住情報提供登録者数	0人 (H26)	8人 (H32)	↑	北秋田市 ほか1市	
空き家バンク登録総数	43戸 (H26)	100戸 (H31)	↑	大館市 他1市	

政策

目指す姿

目標指標	基準値	目標値	目標値の方向	備考
------	-----	-----	--------	----

(2) みんなが参加し活躍する地域づくり

- ボランティア等の活動がしやすく、交流や連携が進むこと。
- 自治会や町内会等の活動が活発になり、地域の課題解決や身近なまちづくりにつながる。
- 性別や国籍等にかかわらず、地域社会で活躍できること。

【第1次能代市総合計画（後期基本計画）の指標】

自治会・町内会やボランティア活動など市民活動に参加することを心がけている市民の割合	37.3% (H29年度)		↑	総合戦略 市民意識調査
ボランティアセンター登録者数	3,139人 (H29年度)		↑	
一人ひとりの個性や能力を發揮できる地域になっていると思う市民の割合	10.4% (H29年度)		↑	総合戦略 市民意識調査

【能代市総合戦略の指標】

市民活動支援センター登録団体数	70団体 (H28年度)		↑	
市民まちづくり活動支援事業応募件数	8件 (H28年度)		↑	
自治会・町内会数	350 (H28年度)		→	
男女イキイキ職場宣言事業所数	13事業所 (H28年度)		↑	

【県内他市の例】

地域活動に何か参加している市民の割合	69.2% (H26)	75.0% (H32)	↑	北秋田市 他1市
NPO登録団体数	4団体 (H26)	6団体 (H32)	↑	潟上市
市民活動アドバイザーによる相談・情報提供件数	289件 (H21)	400件 (H27)	↑	秋田市
市民活動センター利用者数	79,041人 (H27)	80,400人 (H32)	↑	横手市
自治会加入率	85.9% (H26)	95.0% (H32)	↑	潟上市
地域コミュニティ活動への参加者数	5,465人 (H27)	6,300人 (H33)	↑	にかほ市
活発に活動が行われている自治会（町内会）の割合	30.9% (H26)	37.0% (H32)	↑	北秋田市
「男女共同参画社会づくりの推進」に対する市民満足度	16.7% (H27)	H27より増 (H32)	↑	横手市
社会全体として男女共同参画社会になってきていると感じている市民の割合	29.1% (H27)	H27より増 (H32)	↑	横手市
男女共同参画社会認知度	85.2% (H26)	100.0% (H32)	↑	潟上市
男女共同参画セミナー等の開催回数	年1回 (H26)	年4回 (H31)	↑	大館市 ほか1市
男女イキイキ職場宣言を行った事業所数	33社 (H27)	38社 (H32)	↑	横手市 ほか2市
女性就業率	41.4% (H26)	43.8% (H32)	↑	北秋田市
各種委員会・審議会への女性委員登用率	24.7% (H26)	33.0% (H31)	↑	大館市 ほか9市
職場において差別的な扱いを受けたと感じている女性の割合	19.7% (H27)	15.0% (H32)	↓	鹿角市

政策

目指す姿

目標指標	基準値	目標値	目標値の方向	備考
------	-----	-----	--------	----

(3) 心豊かな暮らしを支える健康づくり

- 普段から健康を意識して生活し、生涯を通して健康でいられること。
- 身近で悩みごと等の相談ができ、心の健康が保たれること。
- 地域医療が維持され、必要なときに必要な医療が受けられること。

【第1次能代市総合計画（後期基本計画）の指標】

からだ健康だと思う市民の割合	61.6% (H29年度)		↑	市民意識調査
心が健康だと思う市民の割合	58.6% (H29年度)		↑	市民意識調査
週3回以上運動・スポーツに親しんでいる人の割合	29.9% (H29年度)		↑	市民意識調査
がん死亡率	461.6% (H27年度)		↓	
自殺死亡率	33.0% (H27年度)		↓	
喫煙率	19.1% (H29年度)		↓	
身近なかかりつけ医を持っている市民の割合	65.4% (H29年度)		↑	市民意識調査
身近なかかりつけ薬局を持っている市民の割合	55.8% (H29年度)		↑	市民意識調査

【県内他市の例】

自分のことを健康だと思う市民の割合	69.6% (H26)	70.0% (H32)	↑	北秋田市
メタボリックシンドロームとその予備軍の割合	30.2% (H26)	20.9% (H32)	↓	北秋田市
10万人あたりの自殺死亡率	31.0% (H21)	24.4% (H27)	↓	秋田市 他3市
健康診断を受けている市民の割合	42.7% (H26)	50.0% (H32)	↑	北秋田市
特定健康診査受診率	39.6% (H27)	45.0% (H32)	↑	横手市 他7市
特定保健指導実施率	11.0% (H27)	25.0% (H33)	↑	にかほ市
特定保健指導終了者の割合	13.4% (H27)	60.0% (H33)	↑	湯沢市
脳血管疾患による死亡率（人口10万人対比）	260人 (H26)	200人 (H32)	↓	鹿角市
がん検診受診率	13.9% (H26)	40.0% (H32)	↑	潟上市 他5市
市内の医療体制について整っており満足している市民の割合	56.4% (H26)	63.0% (H32)	↑	北秋田市
市内の医師数	37人 (H26)	39人 (H32)	↑	鹿角市 他3市
無医地区数	0地区 (H26)	0地区 (H31)	→	大仙市
無歯科医地区数	0地区 (H26)	0地区 (H31)	→	大仙市
ジェネリック医薬品普及状況	34.4% (H26)	60.0% (H31)	↑	大仙市 他2市

政策					
目指す姿					
目標指標	基準値	目標値	目標値の方向	備考	
(4) 気軽に親しみ楽しめるスポーツ					
<ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツを気軽に楽しみ、健康づくりや体力づくり、仲間づくりができること。 ○ スポーツに取り組める環境があり、競技力が向上すること。 ○ スポーツイベント等を通じて交流が広がり、地域の活性化につながること。 					
【第1次能代市総合計画（後期基本計画）の指標】					
スポーツに親しんでいる市民（週1回以上）の割合	50.4% (H29年度)		↗	市民意識調査	
優良競技者・団体表彰数（栄光賞）	278人 (H28年度)		↗		
スポーツ少年団認定指導者数	357人 (H28年度)		↗		
【県内他市の例】					
週1回以上運動・スポーツを行う市民の割合	44.3% (H26)	53.0% (H32)	↗	潟上市 他4市	
スポーツ施設の充実度	40.3% (H26)	48.0% (H32)	↗	潟上市	
総合型地域スポーツクラブ会員数	480人 (H26)	600人 (H26)	↗	大館市 他1市	
総合型地域スポーツクラブ数	6クラブ (H26)	8クラブ (H31)	↗	大仙市	
総合型地域スポーツクラブ実施種目数	25種目 ()	30種目 (H32)	↗	仙北市	
体育協会所属団体・人数	23団体 1,800人 (H26)	23団体 1,800人 (H32)	→	北秋田市	
スポーツ施設年間利用者数	849,000人 (H21)	900,000人 (H27)	↗	秋田市 他7市	
大規模な集客型スポーツイベントの開催	1件 (H26)	3件 (H31)	↗	大館市	
チャレンジデー参加率	69.4% (H26)	80.0% (H31)	↗	由利本荘市 他2市	

政策					
目指す姿					
目標指標	基準値	目標値	目標値の方向	備考	
(1) 地域や社会で支える子ども・子育て					
<ul style="list-style-type: none"> ○ 結婚や出産を望む人が、希望を叶えられること。 ○ 地域で安心して子育てができ、子育てに喜びを感じられること。 ○ 地域住民と子どもの交流があり、子どもが心身ともに元気で健やかに成長すること。 					
【第1次能代市総合計画（後期基本計画）の指標】					
子育てを地域で支えあう雰囲気があると思う市民の割合	26.2% (H29年度)		↑	総合戦略	
ファミリーサポートセンター会員登録数	135人 (H28年度)		↑		
ファミリーサポート事業利用件数	549件 (H28年度)		↑		
【能代市総合戦略の指標】					
子どもを生み、育てやすいと感じる市民の割合	27.4% (H29年度)		↑	市民意識調査	
あきた結婚支援センター入会者数	169人 (H28年度)		↑		
婚姻数	170件 (H27年度)		↑		
合計特殊出生率	1.25 (H27年度)		↑		
不妊治療費助成制度利用件数	57件 (H28年度)		↑		
子育て支援センター利用者数	9,313人 (H28年度)		↑		
妊婦一般健康診査受診率	100% (H28年度)		↑		
病児・病後児保育事業実施施設数（保育所等）	4施設 (H28年度)		↑		
次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定件数	24社 (H27年度)		↑		
5歳児親子相談参加率	97.3% (H28年度)		↑		
放課後児童クラブ（留守家庭児童会）のクラス数	11クラス (H28年度)		↑		
【県内他市の例】					
結婚支援センター登録者の成婚数	5人 (H26)	16人 (H31)	↑	大館市 他2市	
婚姻数	91組 (H26)	100組 (H32)	↑	北秋田市 他2市	
合計特殊出生率（5年平均）	1.45 (H20～24)	1.59 (H33)	↑	湯沢市 他1市	
出生数	145人 (H26)	160人 (H33)	↑	にかほ市 他2市	
認定こども園設置数	5園 (H26)	8園 (H31)	↑	大仙市 他3市	
特別保育の延べ利用者	延長保育 10,967人 一時預かり 1,477人 休日保育 (H21)	97,000人 8,000人 2,000人 (H27)	↑	秋田市 他5市	
放課後児童クラブ実施箇所数	21か所 (H26)	27か所 (H31)	↑	大仙市 他2市	

政策					
目指す姿					
目標指標	基準値	目標値	目標値の方向	備考	
(2) 次代を担う子どもを育てる学校教育					
<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもが良好な環境で学ぶことができ、子どもの個性や能力が伸びること。 ○ 学校が地域の活動の場として開かれ、地域と連携した教育が進むこと。 ○ 子ども一人ひとりが命の大切さを学び、人や社会との関わり方を身に付けられること。 					
【第1次能代市総合計画（後期基本計画）の指標】					
子どもが地区でのびのびと育っていると思う市民の割合	50.2% (H29年度)		↗	市民意識調査	
【能代市総合戦略の指標】					
地域の行事に参加している児童・生徒の割合	69.3% (H28年度)		↗		
【県内他市の例】					
外国語指導助手の配置	2人 (H26)	3人 (H32)	↗	潟上市 他2市	
学校生活支援員の配置人数	56人 (H26)	58人 (H31)	↗	大仙市	
ICT環境整備率（電子黒板やタブレット型端末等の整備・更新）	18.0% (H26)	90.0% (H31)	↗	大仙市	
学校が楽しいと思う児童生徒の割合	95.0% (H27)	98.0% (H32)	↗	横手市 他1市	
「学校教育の充実」に対する市民満足度	28.1% (H27)	H27より増 (H32)	↗	横手市 他1市	
ふるさとキャリア教育の推進 高校生の県内就職希望率	61.6% (H26)	65.0% (H26)	↗	大館市	
幼保・小・中・高・支援・大学等との異校 種間連携実施率	90.6% (H26)	100.0% (H31)	↗	大仙市 他1市	
地域の人財を活用した授業等の回数	各小中学校 年平均3回 (H26)	各小中学校 年平均5回 以上 (H31)	↗	由利本荘市	
P T Aや地域の方々が学校の諸活動にボランティアとして参加している率	100.0% (H26)	100.0% (H31)	→	大仙市	
学校支援地域本部の設置割合	100.0% (H26)	100.0% (H32)	→	北秋田市	
中学校3年生英検3級受験率	55.7% ()	85% (H32)	↗	仙北市	
中学校3年生英検3級合格率	33.7% ()	45% (H32)	↗	仙北市 他1市	
不登校児童・生徒の出現率	0.73% (H27)	0.60% (H32)	↘	横手市	

政策

目指す姿

目標指標	基準値	目標値	目標値の方向	備考
------	-----	-----	--------	----

(3) 地域や社会に活かす生涯学習

- 学べる機会があり、学んだ知識や技能、技術が、地域や社会に活かせること。
- 文化・芸術の活発な活動により、人づくりや地域づくりにつながること。
- 民俗芸能や民俗行事等を通じて、世代間交流が進み、地域住民の結びつきが深まること。
- 地域の歴史や文化への理解が深まり、地域に愛着や誇りを持つこと。

【第1次能代市総合計画（後期基本計画）の指標】

知識や特技を地区活動や行事で発揮することを心がけている市民の割合	19.8% (H29年度)		↑	市民意識調査
自主学习グループ数	236団体 (H28年度)		↑	
自主学习グループ会員数	3,388人 (H28年度)		↑	
生涯学習指導者、ボランティア登録者数	55組 (H29年度)		↑	
地区の祭りや七夕・民俗芸能などへ参加を心がけている市民の割合	30.5% (H29年度)		↑	市民意識調査
能代市民俗芸能連合会加盟団体数	18団体 (H29年度)		↑	
文化財保護協会の会員数	97人 (H29年度)		↑	
檜山歴史ガイドの会会員数	44人 (H29年度)		↑	

【能代市総合戦略の指標】

家庭教育支援事業等への中・高校生の参加割合（5カ年累計）	中22.9% 高9.4% (H28年度)		↑	
公民館等利用者割合	21.8% (H28年度)		↑	

【県内他市の例】

生涯学習の充実度	31.0% (H26)	37.0% (H32)	↑	潟上市 他1市
祭りや伝統芸能等、地域行事に参加したことがある市民の割合	32.0% (H26)	32.0% (H32)	→	北秋田市
伝統芸能保存団体連絡協議会加盟団体数	0団体 (H27)	8団体 (H33)	↑	にかほ市
文化財学習会、体験、講座等への参加者数	56,000人 (H21)	75,000人 (H27)	↑	秋田市
文化講演会参加者数	496人 (H26)	520人 (H32)	↑	潟上市
芸術文化協会の団体数	245団体 (H26)	260団体 (H31)	↑	大仙市 他4市
美術展等の入館者数	12,000人 ()	13,500人 (H32)	↑	仙北市
資料館等の利用者数	8,725人 (H27)	10,000人 (H32)	↑	横手市 他2市
社会教育施設の利用者数	604,132人 (H27)	620,000人 (H32)	↑	横手市 他3市
市民会館ホールの稼働率	58.0% (H27)	65.0% (H32)	↑	横手市
図書貸出冊数	64,316冊 (H25)	130,000冊 (H32)	↑	鹿角市 他2市

政策

目指す姿

目標指標	基準値	目標値	目標値の方向	備考
------	-----	-----	--------	----

(4) 地域で活躍する元気な高齢者

- 高齢になっても住み慣れた家庭や地域で、健康でいきいきと自立した生活ができること。
- 高齢者が知識と経験を生かして、社会に参加し、生きがいや地域の活力につながること。
- 介護等が必要になったときに、必要なサービスや援助を受けられること。

【第1次能代市総合計画（後期基本計画）の指標】

高齢者人口に対する自立高齢者率	78.7% (H29年度)		↑	
自治会・町内会やボランティア活動など市民活動に参加することを心がけている市民（高齢者）の割合	45.7% (H29年度)		↑	市民意識調査
シルバー人材センターの登録会員数	286人 (H29年度)		↑	総合戦略
シルバー人材センターの就業延人員	29,794人 (H29年度)		↑	
認定者のうち、要介護2～5の割合	49.2% (H29年度)		↓	

【能代市総合戦略の指標】

高齢者の生きがいと健康づくり事業参加者	5,115人 (H28年度)		↑	
---------------------	-------------------	--	---	--

【県内他市の例】

老人クラブ会員数	7,947人 (H26)	10,000人 (H27)	↑	秋田市 他1市
シルバー人材センター会員数	117人 (H26)	129人 (H32)	↑	潟上市
「高齢者福祉の充実」に対する市民満足度	29.5% (H27)	H27より増 (H32)	↑	横手市
自立している高齢者の割合	83.6% (H27)	84.9% (H32)	↑	横手市
地域の高齢者がいきいきと暮らしていると思う市民の割合	41.1% (H26)	49.0% (H32)	↑	潟上市
地域活動に参加している高齢者の割合	48.0% (H25)	55.0% (H31)	↑	湯沢市
家族の世話や介護に不安を感じると答えた市民の割合	43.5% (H26)	26.0% (H32)	↓	北秋田市
要介護・要支援認定率	18.9% (H27)	18.5% (H33)	↓	湯沢市 他2市
要支援・要介護認定を受けていない高齢者の割合	77.9% (H26)	79.1% (H27)	↑	秋田市 他1市
認知症サポーター数（累計）	6,000人 (H27)	10,200人 (H32)	↑	横手市 他4市
介護保険サービス利用者のうち、在宅サービスを利用している者の割合	79.8% (H27)	85.0% (H31)	↑	大館市
介護施設入所待機者数	142人 (H27)	100人 (H33)	↓	湯沢市
介護予防拠点数	12カ所 (H27)	50カ所 (H32)	↑	鹿角市 他1市
介護予防教室参加人数	2,683人 (H26)	2,890人 (H32)	↑	潟上市
施設サービス、居住系サービスの定員数	3,892人 (H26)	3,600人 (H27)	↓	秋田市

政策					
目指す姿					
目標指標	基準値	目標値	目標値の方向	備考	
(5) 自立した暮らしを支える社会福祉・社会保障					
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域住民やボランティア、福祉関係団体が連携できていること。 ○ 障がいがあっても社会参加でき、住み慣れた家庭や地域で自立した生活ができること。 ○ 社会保障制度が整っていて、安心して日常生活を送れること。 					
【第1次能代市総合計画（後期基本計画）の指標】					
障がい者計画に基づき入所施設から地域生活へ移行する人数	30人 (H28年度)		↑		
事業所における障がい者雇用率	2.46% (H28年度)		↑		
障がいを持つ人も社会参加できる環境が整っていると思う市民の割合	14.1% (H29年度)		↑	市民意識調査	
障がい者支援ボランティア団体登録者数	54人 (H29年度)		↑		
ボランティアセンター登録者数	3,139人 (H29年度)		↑	(再掲)	
公共施設等のバリアフリー化の6項目クリア率	18.3% (H29年度)		↑		
【県内他市の例】					
ボランティア登録者数	520人 (H26)	700人 (H32)	↑	鹿角市 他2市	
ボランティア登録団体数	56団体 (H26)	60団体 (H31)	↑	由利本荘市 他1市	
ひきこもり解消（社会参加、就労）数	276人 (H26)	151人 (H32)	↓	北秋田市	
地域福祉活動の充実度	-	33.3% (H32)	↑	潟上市 他1市	
民生児童委員の相談指導件数	7,420件 (H27)	7,050件 (H32)	↓	横手市	
障がい者福祉対策の満足度	33.3% (H26)	40.0% (H32)	↑	潟上市 他1市	
障害福祉に関する相談件数	1,958件 (H26)	2,900件 (H31)	↑	大館市 他1市	
障がい者相談支援事業所数	2か所 (H27)	3か所 (H32)	↑	横手市	
福祉施設入所者数	146人 (H26)	139人 (H32)	↓	北秋田市 他3市	
就労支援サービス年間実利用者数	128人 (H26)	140人 (H31)	↑	由利本荘市 他2市	
障がいのある人の雇用率	1.9% (H26)	2.0% (H32)	↑	鹿角市	
福祉施設から一般就労移行者数	9人 (H27)	15人 (H33)	↑	湯沢市 他2市	
障がい児を対象とした福祉サービス実施事業所数	0事業所 (H26)	2事業所 (H31)	↑	大仙市	
公共施設バリアフリー率	19.5% (H26)	50.0% (H32)	↑	北秋田市	
被保険者1人あたりの医療費	342,569円 ()	369,974円 (H32)	↑	仙北市	
生活保護率	17.6% (H26)	15.0% (H31)	↓	大仙市 他1市	
生活保護から自立世帯への移行数（死亡等による保護廃止を除く）	13世帯 (H27)	15世帯 (H32)	↑	横手市 他1市	

政策					
目指す姿					
目標指標	基準値	目標値	目標値の方向	備考	
(1) 地域特性を活かした産業創出					
○ 地域資源の利活用により、産業の創出や関連企業の立地につながること。 ○ 能代港や高速道路の利活用により、地域に活気が出ること。					
【第1次能代市総合計画（後期基本計画）の指標】					
資源リサイクル関連新設・増設企業数	5件 (H28年度)		↗		
地域の資源を活用した商品や製品を利用することを心がけている市民の割合	34.8% (H29年度)		↗	市民意識調査	
能代港の外航・内航商船入港船舶数（能代火力発電所専用棧橋を除く）	180隻 (H27年度)		↗		
能代港の取扱い貨物量（能代火力発電所専用棧橋を除く）	353,655t (H27年度)		↗	総合戦略	
【能代市総合戦略の指標】					
再生可能エネルギー自給率	8.1% (H28年度)		↗		
風力発電による導入量	62,660kW (H28年度)		↗		
【県内他市の例】					
秋田港コンテナ取扱本数	26,587TEU (H21)	34,500TEU (H27)	↗	秋田市	
新電力設立数	-	1社 (H32)	↗	鹿角市	
太陽光発電メガソーラー設置数	1か所 (H26)	2か所 (H31)	↗	由利本荘市	
風力発電市内事業者からの年間導入量	0.75Mw (H26)	6.70Mw (H31)	↗	由利本荘市	
バイオマス発電施設設置数	0か所 (H26)	1か所 (H31)	↗	由利本荘市	

政策

目指す姿

目標指標	基準値	目標値	目標値の方向	備考
------	-----	-----	--------	----

(2) 雇用とにぎわいを生み出す商工業

- 新たな企業立地や起業により、若い人を中心に良質な雇用の機会が増えること。
- 地元企業の活性化が進み、雇用創出等の効果を発揮できること。
- 商店街に人が集まり、交流やにぎわいが生まれ、街に活気があること。

【第1次能代市総合計画（後期基本計画）の指標】

新設・増設企業数（リサイクル関連企業数を含む）	19件 (H28年度)		↑	総合戦略
有効求人倍率	1.31倍 (H28年度)		↑	
新規高卒者の就職内定率	100% (H28年度)		→	
地元商店街や近所の商店を利用することを心がけている市民の割合	44.1% (H29年度)		↑	市民意識調査
商店街の空き店舗率	25.0% (H29年度)		↓	

【能代市総合戦略の指標】

中小企業融資あっせん制度利用件数（5カ年累計）	238件 (H28年度)		↑	
創業者数（5カ年累計）	12人 (H28年度)		↑	
新規学校卒業者就職率（能代山本）	39.4% (H28年度)		↑	
空き店舗の利活用件数（5カ年累計）	5件 (H28年度)		↑	

【県内他市の例】

誘致等企業数	6件 (H27)	20件 (H33)	↑	にかほ市 他7市
市内における創業件数	6件 (H26)	8件 (H31)	↑	大館市 他6市
市内事業所数（製造業）	203事業所 (H27)	158事業所 (H32)	↓	横手市 他1市
製造品出荷額	3,270億円 (H20)	4,000億円 (H27)	↑	秋田市 他7市
有効求人倍率	0.47倍 (H26)	0.90倍 (H31)	↑	由利本荘市 他1市
高校卒業者管内就職率	49.5% (H26)	55.5% (H32)	↑	鹿角市 他2市
雇用助成による新規雇用者数(5年間)	26人 ()	125人 (H32)	↑	仙北市 他1市
新たな資格取得者	133人 (H26)	170人 (H31)	↑	大館市 他1市
商工業の振興満足度	13.3% (H26)	17.0% (H32)	↑	湯上市 他1市
市内製造事業所数	904点 (H24)	945店 (H31)	↑	由利本荘市 他2市
商業年間商品販売額	965億円 (H24)	1,000億円 (H31)	↑	由利本荘市 他2市
既存商店街等空き店舗活用開業数	5店 (H26)	8店 (H31)	↑	由利本荘市 他1市
伝統地場産業等の新商品開発件数(5年累計)	3件 (H27)	20件 (H33)	↑	湯沢市 他2市

政策					
目指す姿					
目標指標	基準値	目標値	目標値の方向	備考	
(3) 豊かな自然や伝統・文化を活かした観光					
<ul style="list-style-type: none"> ○ 観光による交流やにぎわいが生まれ、地域に活気があること。 ○ 豊かな自然や特色ある伝統行事、食文化等、地域資源の魅力により、来訪者の満足度が高まること。 ○ 観光やイベントの情報発信が行き渡り、地域のイメージが高まること。 					
【第1次能代市総合計画（後期基本計画）の指標】					
観光客入込客数	1,564,437人 (H28年度)		↑	総合戦略	
豊かな自然や特色ある郷土料理など、他に誇れる観光資源があると思う市民の割合	41.8% (H29年度)		↑	総合戦略 市民意識調査	
【能代市総合戦略の指標】					
滞在人口率の県内順位（休日）	17位 (H27年度)		↑		
能代市の観光・物産・宿泊・交通情報に関するホームページへのアクセス数	6,035件 (H28年度)		↑		
【県内他市の例】					
市内の年間観光入込客数	3,798千人 (H27)	4,000千人 (H32)	↑	横手市 他8市	
年間宿泊客数	1,088,000人 (H21)	1,300,000人 (H27)	↑	秋田市 他9市	
訪日外国人宿泊者数	671万人 (H26)	8,000人 (H31)	↑	大館市 他1市	
主要観光施設の入込客数	1,343,987人 (H26)	1,411,186人 (H32)	↑	潟上市 他2市	
観光客の満足度数	80.33点 (H21)	100点 (H27)	↑	秋田市 他1市	
観光ホームページアクセス数	51,445人 (H22)	120,000件 (H27)	↑	秋田市	
観光産業の振興に対する市民満足度	11.0% (H26)	14.0% (H32)	↑	潟上市 他1市	
観光消費額（宿泊客1人あたりの消費額）	25,000円 (H26)	30,000円 (H32)	↑	北秋田市	
観光案内人数	40人/3団体 (H26)	100人/6団体	↑	北秋田市	
スポーツ合宿の誘致数	7件 (H27)	H27より増 (H32)	↑	横手市 他3市	
体験型学習旅行受入者数	16,000人 ()	20,000人 (H32)	↑	仙北市	

政策

目指す姿

目標指標	基準値	目標値	目標値の方向	備考
------	-----	-----	--------	----

(4) 力強く持続する農業

- 地元産の農産物や加工品の市場評価が高まり、産地として確立すること。
- 農業が魅力的な職業として成り立ち、若い人を中心に農業の担い手が増えること。
- 農業の生産性が高まり、経営の強化につながる。

【第1次能代市総合計画（後期基本計画）の指標】

戦略作目 5 品目の生産出荷額	1,665百万円 (H28年度)		↑	総合戦略
地元産の農産物は安全でおいしいと思う市民の割合	83.4% (H29年度)		↑	市民意識調査
学校給食で使用している野菜類のうち秋田県産の割合	36.3% (H28年度)		↑	
担い手農地集積率（個人・集団を含む）	57.7% (H28年度)		↑	総合戦略

【能代市総合戦略の指標】

一等米比率	93.6% (H28年度)		↑	
農産物直売所の売上げ	249,506千円 (H28年度)		↑	
地産地消協力店数	46店 (H28年度)		↑	
食味値	75.0 (H28年度)		↑	
農業経営法人数	21法人 (H28年度)		↑	
新規就農者数（5カ年累計）	37人 (H28年度)		↑	
30a以上区画のほ場整備率	62.1% (H28年度)		↑	

【県内他市の例】

「農林業の振興」に対する市民満足度	17.6% (H27)	H27より増 (H32)	↑	横手市
農業産出額	251億円 (H27)	257億円 (H32)	↑	横手市 他4市
6次産業化に向けた商品開発等への取り組み数（年間）	9件 (H27)	15件 (H32)	↑	横手市 他1件
学校給食における地場産農作物利用率	53.6% (H26)	55.0% (H31)	↑	大仙市
新規就農者数（年間）	30人 (H27)	30人 (H32)	→	横手市 他4市
認定農業者数	218人 (H26)	218人 (H32)	→	潟上市 他3市
農業法人数	93法人 (H27)	100法人 (H32)	↑	横手市 他7市
宿泊を伴った農作業等体験者数（H28～H32）	-	125人 (H32)	↑	鹿角市
ほ場整備率（30a区画以上）	36.0% (H21)	45.0% (H27)	↑	秋田市 他4市
担い手への農地集積率	81.0% (H27)	85.0% (H32)	↑	横手市 他3市

政策

目指す姿

目標指標	基準値	目標値	目標値の方向	備考
------	-----	-----	--------	----

(5) 山・川を生かす林業・木材産業・水産業

- 秋田スギの利用が進み、林業や木材産業の経営強化につながる。
- 秋田スギの良さを伝え、木のまちとして、街なかに木のぬくもりを感じられること。
- 産学官の共同研究等の成果により、林業や木材産業の育成につながる。
- 森林の手入れや保全により、水の貯留や浄化などの機能を維持でき、水産資源の持続的な利用につながる。

【第1次能代市総合計画（後期基本計画）の指標】

木材製品出荷額	13,976百万円 (H26年度)		↑	総合戦略
木のぬくもりや木のまちとしての雰囲気があると思う市民の割合	35.2% (H29年度)		↑	市民意識調査
共同研究等（委託を含む）で実際に商品化できた件数	1件 (H28年度)		↑	
木の学校利用者数	4,792人 (H28年度)		↑	
松くい虫被害量	6,398 ³ m ³ (H28年度)		↓	
漁獲高（海）	41t (H27年度)		↑	

【能代市総合戦略の指標】

木のまちづくり推進事業利用件数	40件 (H28年度)		↑	
秋田林業大学校本市出身研修生（5カ年累計）	1人 (H28年度)		↑	
林内道路密度	20.1m/ha (H28年度)		↑	
皆伐後の植栽面積（5カ年累計）	37.9ha (H28年度)		↑	

【県内他市の例】

原木消費量（鹿角森林組合）	11,142 ³ m ³ (H26)	21,200 ³ m ³ (H32)	↑	鹿角市
製品生産量（鹿角森林組合）	4,542 ³ m ³ (H26)	10,600 ³ m ³ (H32)	↑	鹿角市
地域産材活用量	158 ³ m ³ (H27)	1,000 ³ m ³ (5年累計)	↑	湯沢市
新規林業就業者数	0人 ()	5人 (H32)	↑	仙北市
秋田林業大学校研修者数(H27年度からの累計)	-	25人 (H31)	↑	大仙市
人工林間伐面積	210ha (H26)	250ha (H31)	↑	大館市 他4市
再造林面積(5年累計)	8.5ha (H28)	50.0ha (H33)	↑	湯沢市 他1市
林道整備	188km (H26)	196km (H31)	↑	大仙市 他3市
路網整備率(林道及び林業専用道)	73.2% (H26)	76.0% (H32)	↑	北秋田市
年間漁獲量	170トン (H26)	200トン (H31)	↑	由利本荘市 他1市

政策					
目指す姿					
目標指標	基準値	目標値	目標値の方向	備考	
(1) 安全な暮らしを守る防災・防犯体制					
<ul style="list-style-type: none"> ○ 犯罪やトラブルがなく、地域が安全で暮らしやすいこと。 ○ 災害時に適切な対応がとられ、被害が最小限に抑えられること。 ○ 安全に通行できる環境があり、交通安全の意識が浸透し、交通事故を防げること。 					
【第1次能代市総合計画（後期基本計画）の指標】					
能代警察署管内の交通事故死者数	3人 (H28年度)		↓		
能代警察署管内の犯罪件数	257件 (H28年度)		↓		
消防団員の定員の充足率	83.2% (H29年度)		↑	総合戦略	
災害などもしもの場合に普段から備えることを心がけている市民の割合	39.9% (H29年度)		↑	市民意識調査	
防災訓練参加者数	13,854人 (H28年度)		↑		
がけ地近接等の危険住宅の戸数	61戸 (H29年度)		↓		
【能代市総合戦略の指標】					
自主防災組織数	5自治会 (H28年度)		↑		
【県内他市の例】					
「消防・防災体制の充実」に対する市民満足度	32.6% (H27)	H27より増 (H32)	↑	横手市 他1市	
「交通安全・防犯対策の推進」に対する市民満足度	37.3% (H27)	H27より増 (H32)	↑	横手市 他1市	
犯罪件数（刑法犯認知件数）	68件 (H26)	55件 (H32)	↓	北秋田市 他4市	
市内の交通事故死者数	9人 (H21)	7人 (H27)	↓	秋田市 他7市	
自主防災組織数	415組織 (H26)	469組織 (H31)	↑	由利本荘市 他2市	
自主防災組織率	52.0% (H26)	60.0% (H32)	↑	鹿角市 他4市	
消防団員数	1,086人 (H26)	1,140人 (H31)	↑	大館市 他3市	
消防団協力事業所の数	55事業所 (H27)	59事業所 (H32)	↑	横手市 他2市	
消防団充足率	95.7% (H27)	100.0% (H33)	↑	湯沢市 他2市	
火災発生件数	28件 (H26)	15件 (H32)	↓	北秋田市 他1市	
住宅警報機設置率	81.0% (H26)	85.0% (H31)	↑	大館市 他1市	
消費生活に関する講座、研修会参加者数	34人 (H26)	50人 (H32)	↑	北秋田市 他1市	
特殊詐欺被害件数	2件 (H26)	0件 (H31)	↓	大館市 他1市	
防災情報メール登録者数	1,737人 (H26)	3,500人 (H32)	↑	北秋田市 他1市	
老朽危険空家の数	34棟 (H27)	20棟 (H32)	↓	横手市 他1市	

政策

目指す姿

目標指標	基準値	目標値	目標値の方向	備考
------	-----	-----	--------	----

(2) 機能的で利用しやすい道路・交通ネットワーク

- 生活道路や歩道、排水路等の生活環境が整っていて、安全で快適に暮らせること。
- 地域住民やボランティア等による除排雪の協力態勢が整っていて、冬も安全に生活できること。
- 路線バス等の交通手段が整っていて、快適に移動できること。

【第1次能代市総合計画（後期基本計画）の指標】

道路の整備延長（改良率）	57.5% (H29年度)		↑	
道路の整備延長（舗装率）	69.0% (H29年度)		↑	
除排雪や清掃活動など、近所や自治会・町内会などで協力しあう体制が整っていると思う市民の割合	42.9% (H29年度)		↑	市民意識調査
巡回バスの1便平均利用者数	12.8人 (H28年度)		↑	総合戦略

【能代市総合戦略の指標】

橋梁長寿命化修繕計画による修繕橋梁数（5カ年累計）	5橋 (H28年度)		↑	
路線バス等の利用者数	299,488人 (H28年度)		↑	

【県内他市の例】

道路設備状況の満足度	69.8% (H21)	75.0% (H27)	↑	秋田市 他2市
都市計画道路整備率	56.2% (H26)	58.0% (H31)	↑	由利本荘市 他3市
道路改良率	87.2% (H26)	90.0% (H32)	↑	潟上市 他4市
市道舗装率	78.9% (H26)	79.8% (H31)	↑	大館市 他3市
道路規格改良済延長	564,550m ()	570,000m (H32)	↑	仙北市 他1市
直営舗装施工延長	2,000m (H26)	12,000m (H31)	↑	大仙市
舗装補修面積	3,000㎡ ()	30,000㎡ (H32)	↑	仙北市
長寿命化対策実施済み橋りょう数	1橋 (H26)	15橋 (H31)	↑	大仙市 他1市
橋りょう点検の実施率	0% (H27)	100.0% (H32)	↑	横手市
道路の除雪に関する市民の満足度	40.2% (H20)	50.0% (H27)	↑	秋田市 他3市
自治会や近所の人と協力して（間口や）道路、歩道、自治会館やごみ集積所等の除雪作業を行っている市民の割合	35.9% (H26)	46.8% (H32)	↑	北秋田市
除雪活動団体の数	325団体 (H27)	345団体 (H32)	↑	横手市 他1市
除雪機械保有台数	114台 (H26)	114台 (H31)	→	大仙市 他2市
「公共交通機関の利便性の向上」に対する市民満足度	25.1% (H27)	H27より増 (H32)	↑	横手市 他1市
路線バス・デマンドタクシーの輸送人員数	240,509人 (H26)	240,000人 (H32)	↓	北秋田市 他7市

政策					
目指す姿					
目標指標	基準値	目標値	目標値の方向	備考	
(3) 快適で暮らしやすい住環境					
○ 飲用水の確保や生活排水の処理等により、衛生的で快適な生活環境であること。 ○ 安らぎのある憩いの場として、公園や広場等を安心して利用できること。					
【第1次能代市総合計画（後期基本計画）の指標】					
水道普及率	90.7% (H27年度)		↑		
汚水処理人口普及率	70.7% (H28年度)		↑		
飲用水の確保や生活排水の処理など、衛生的な生活環境は維持されていると思う市民の割合	68.7% (H29年度)		↑	市民意識調査	
【県内他市の例】					
住宅耐震化率	63.0% (H26)	95.0% (H32)	↑	北秋田市 他2市	
耐震化工事補助件数	1件 (H26)	25件 (H31)	↑	大仙市 他1市	
住宅リフォーム助成件数	259件 (H26)	300件 (H32)	↑	潟上市	
公営住宅管理戸数	328戸 (H27)	296戸 (H33)	↓	にかほ市	
市営住宅の建替戸数	-	40戸 (H32)	↑	鹿角市	
公営住宅等の入居率（入居戸数/全戸数）	88.0% (H26)	100.0% (H32)	↑	北秋田市 他1市	
上水道の整備に満足している市民の割合	64.7% (H26)	71.0% (H32)	↑	潟上市 他1市	
水道普及率	82.2% (H26)	84.3% (H32)	↑	鹿角市 他2市	
水道水がおいしく飲める水質の達成率	90.0% (H27)	92.0% (H32)	↑	横手市	
下水道の整備に満足している市民の割合	63.3% (H26)	70.0% (H32)	↑	潟上市 他1市	
汚水処理人口普及率	94.6% (H21)	97.0% (H27)	↑	秋田市 他1市	
下水道普及率	49.8% (H26)	56.2% (H31)	↑	大館市 他3市	
下水道等水洗化率	85.8% (H26)	90.5% (H32)	↑	潟上市 他2市	
水洗化率	76.4% (H27)	84.0% (H32)	↑	横手市 他3市	
浄化槽普及率	16.4% (H26)	20.6% (H31)	↑	大仙市	
合併処理浄化槽設置基数	926基 (H26)	1,111基 (H32)	↑	北秋田市 他1市	
「公園・緑地の整備」に対する市民満足度	21.7% (H27)	H27より増 (H32)	↑	横手市	
景観の美しさに満足している市民の割合	50.9% (H26)	60.0% (H32)	↑	潟上市	
公園数	29箇所 ()	29箇所 (H32)	→	仙北市 他3市	
人口1人当たりの公園面積	50.3㎡ (H26)	55.0㎡ (H31)	↑	大仙市 他3市	

政策					
目指す姿					
目標指標	基準値	目標値	目標値の方向	備考	
(4) 自然と共生し持続できる環境・衛生					
<ul style="list-style-type: none"> ○ 身近な環境や自然、エネルギーに関する理解が深まり、地域ぐるみの環境活動につながること。 ○ 環境問題に対して適正に対処し、良好な環境を保全できること。 ○ 普段の生活からごみの減量化や資源化が進むこと。 					
【第1次能代市総合計画（後期基本計画）の指標】					
米代川やきみまち阪、風の松原などの豊かな自然は、他に誇れると思う市民の割合	64.5% (H29年度)		↑	市民意識調査	
のしろクリーンパートナー登録団体数	28団体 (H28年度)		↑		
1人1日あたりごみ排出量（リサイクルできるものを除く）	527g (H28年度)		↓		
限りある資源を大切にするため、紙類などを資源ごみに分別することを心がけている市民の割合	92.6% (H29年度)		↑	市民意識調査	
【県内他市の例】					
市が実施する環境教育・学習事業への参加者数	2,064人 (H21)	2,600人 (H27)	↑	秋田市	
自然環境の保全に満足している市民の割合	42.4% (H26)	51.0% (H32)	↑	潟上市 他1市	
自然環境保護を推進する市民活動支援団体数	3団体 (H21)	5団体 (H27)	↑	秋田市	
クリーンアップ活動への参加団体数	155団体 (H27)	165団体 (H32)	↑	鹿角市	
リサイクル対策に満足している市民の割合	36.0% (H26)	43.0% (H32)	↑	潟上市	
クリーンアップ活動に参加している市民の割合	14.8% (H26)	16.7% (H32)	↑	北秋田市	
節電や節水等、地球温暖化防止につながる取り組みをしている市民の割合	70.4% (H26)	75.0% (H32)	↑	北秋田市	
温室効果ガス排出量	355万8千t	280万t	↓	秋田市 他2市	
ごみの総排出量	32,662t (H27)	28,877t (H32)	↓	横手市 他4市	
一人1日当たりのごみ排出量	993g (H26)	870g (H30)	↓	大館市 他5市	
リサイクル率	17.0% (H27)	20.0% (H33)	↑	湯沢市 他8市	
不法投棄件数	62件 (H26)	40件 (H32)	↓	北秋田市 他3市	
衛生環境の整備に関する市民満足度	3.35/5点 (H26)	3.50/5点 (H31)	↑	大仙市	
狂犬病予防接種率	82.8% (H26)	85.0% (H31)	↑	大仙市	

政策					
目指す姿					
目標指標	基準値	目標値	目標値の方向	備考	
(5) 調和のとれた有効な土地利活用					
○ それぞれの地域が持つ資源や特性が活かされ、この地域に合った良好な都市形成が進むこと。					
○ 定住人口や交流人口の確保により、中心市街地に活気があること。					
【第1次能代市総合計画（後期基本計画）の指標】					
中心市街地活性化重点区域の空き店舗率	20.8% (H29年度)		↓		
中心市街地の歩行者・自転車の通行量	3,579人 (H28年度)		↑	総合戦略	
【県内他市の例】					
市街化区域低未利用地面積	763ha (H20)	728ha (H27)	↓	秋田市	
中心市街地における1日あたりの歩行者通行量	3,584人 (H26)	4,300人 (H31)	↑	大仙市 他4市	
中心市街地区域内の居住人口	2,608人 (H27)	2,600人 (H32)	→	鹿角市 他1市	

政策					
目指す姿					
目標指標	基準値	目標値	目標値の方向	備考	
(6) 住民サービスに資する効率的な行財政基盤					
<ul style="list-style-type: none"> ○ 職員の能力を高め、効率的な事務処理や良質なサービスにより、行政の信頼度が高いこと。 ○ 適正な受益と負担のもとで、収支のバランスが保たれ、将来にわたって行財政運営を持続できること。 ○ 国・県や大学、民間企業、他地域との連携や協力により、地域の課題が解決できること。 ○ 行政情報が分かりやすく伝わり、市民と行政が地域の課題や財政状況等を共有できること。 					
【第1次能代市総合計画（後期基本計画）の指標】					
市職員は日頃仕事をよくやっていると思う市民の割合	47.1% (H29年度)		↑	市民意識調査	
定員適正化計画に基づく職員数	424人 (H29年度)		↓		
市税の収納率（現年度分） 個人市民税 法人市民税 固定資産税 軽自動車税	98.72% 99.35% 97.74% 97.96% (H28年度)		↑		
市の財政状況等について情報提供が行われていると思う市民の割合	45.0% (H29年度)		↑	市民意識調査	
【能代市総合戦略の指標】					
市と近隣町が新たに行う連携事業数（5カ年累計）	1事業 (H28年度)		↑		
【県内他市の例】					
行政サービスの充実度	23.5% (H26)	31.0% (H32)	↑	潟上市 他1市	
市役所職員の窓口や電話での対応が良いと答えた市民の割合	54.5% (H26)	60.0% (H32)	↑	北秋田市 他1市	
ホームページの年間アクセス数	380,000件 (H26)	532,000件 (H32)	↑	北秋田市 他1市	
自主財源比率	22.6% (H27)	H27より増 (H33)	↑	湯沢市	
経常収支比率	90.5% (H26)	91.0% (H32)	↑	潟上市 他2市	
実質公債費比率	14.3% (H26)	14.0% (H31)	↓	由利本荘市 他4市	
将来負担比率	79.7% (H26)	85.0% (H32)	↑	北秋田市	
公共施設の延べ床面積	300,107㎡ (H27)	278,549㎡ (H33)	↓	湯沢市	
ハコモノの総延床面積削減率	-	2.0% (H31)	↑	大仙市	
市税徴収率	81.1% ()	85.0% (H32)	↑	仙北市 他3市	
他自治体との連携による取り組み数	3自治体 (H26)	5自治体 (H31)	↑	大館市	
市の職員数	537人 (H27)	460人 (H33)	↓	湯沢市 他1市	